

令和7年度第1回

久留米市地域公共交通会議

- ・日時：令和7年6月25日（水） 13：30～
- ・場所：石橋文化会館 2階 小ホール

《議 案》

第1号 令和6年度久留米市地域公共交通会議事業報告及び決算について

第2号 令和7年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について

第3号 第2期久留米市地域公共交通網形成計画の一部変更について

第4号 令和8年度久留米市地域公共交通計画

(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係) の策定について

第5号 路線バス若宮線及び大善寺線の減便について

第6号 路線バス大善寺線の一部廃止について

《報 告》

第1号 令和6年度議案8号の書面決議結果について

第2号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

令和 6 年度久留米市地域公共交通会議事業報告 及び決算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 8 条第 1 項の規定に基づき、令和 6 年度の久留米市地域公共交通会議事業報告及び決算について、別紙のとおり承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

(1) 生活支援交通「よりみちバス」の運行

令和6年度は、上半期の利用者数は両地域ともに運行開始以来最多の数を記録すると想定していたが、後半に利用者が伸び悩み、前年度を下回る結果となった。

一方で、新規利用者を確保するため、バス停設置の時刻表の更新や乗り方教室の実施などにより、利用者数はコロナ禍以前並みの数値を維持している。

今後も引き続き地域住民の生活や経済の安定確保に不可欠な地域公共交通の確保・維持のため、生活支援交通の運行継続に努めていく。

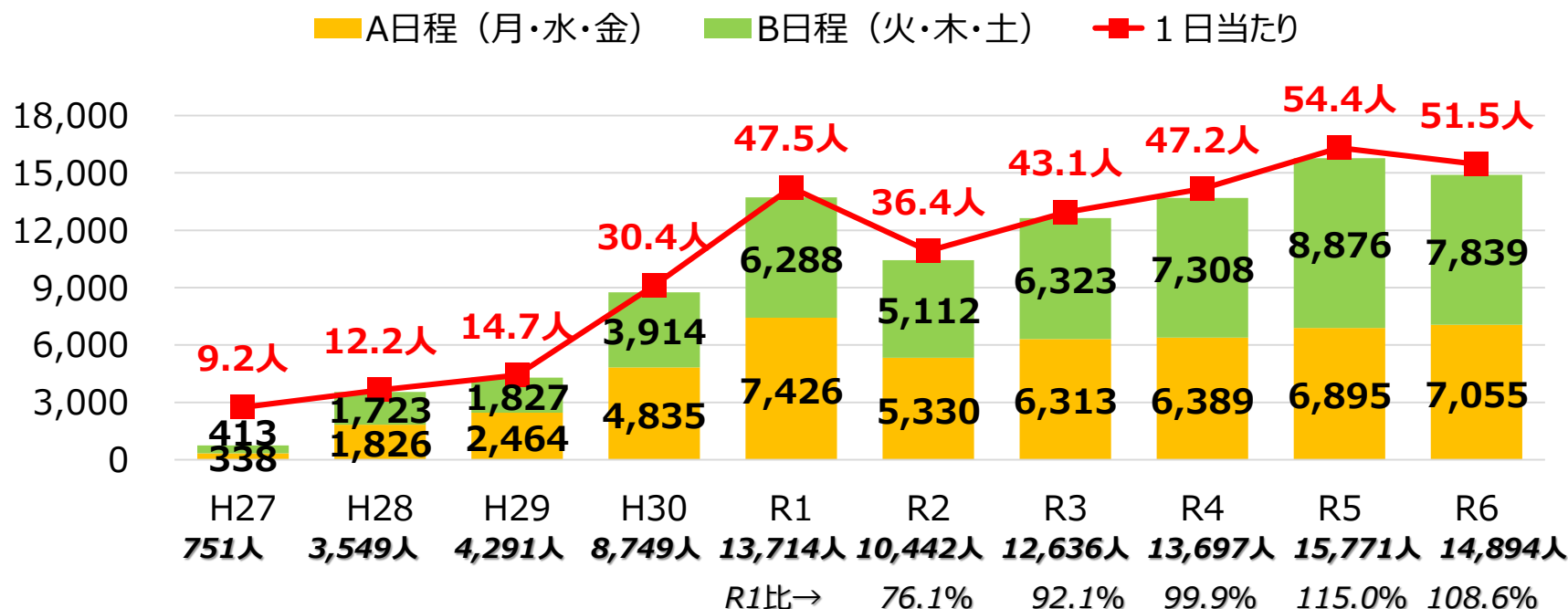


(2) 公共交通マップの作成

久留米広域連携中枢都市圏（4市2町）で連携し、令和7年度版の公共交通マップを作成。公共施設や校区コミュニティセンター、転入者や交通事業者など広く配布し、公共交通の利用促進を図った。

また、令和7年度版では、表紙・裏表紙のデザインを手掛けるくるめふるさと大使の「パントビスコ」さんの4コマ漫画で運転士不足による路線バスの危機にも言及。手にとってもらうだけでなく、路線バスの現状を知ってもらう機会づくりにも努めた。





- R6年度の利用者は、昨年度からは減少したもののR1年度よりも利用者は多く、14,894名の利用があった。
- 昨年度に引続き、A日程（北野線・弓削線）における利用者数が増加している。

（単位：千円）

年度	運行経費	運賃収入	国庫補助	市負担額	収支率
H28	13,560	490	179	12,890	3.62%
H29	14,320	565	2,437	11,317	3.95%
H30	14,167	857	1,869	11,441	6.05%
R1	14,417	1,042	4,117	9,259	7.23%
R2	14,168	911	3,204	10,053	6.43%
R3	13,071	970	2,993	9,107	7.42%
R4	13,465	1,010	2,399	10,056	7.50%
R5	14,473	1,201	2,202	11,070	8.30%
R6	15,061	1,126	2,553	11,381	7.48%

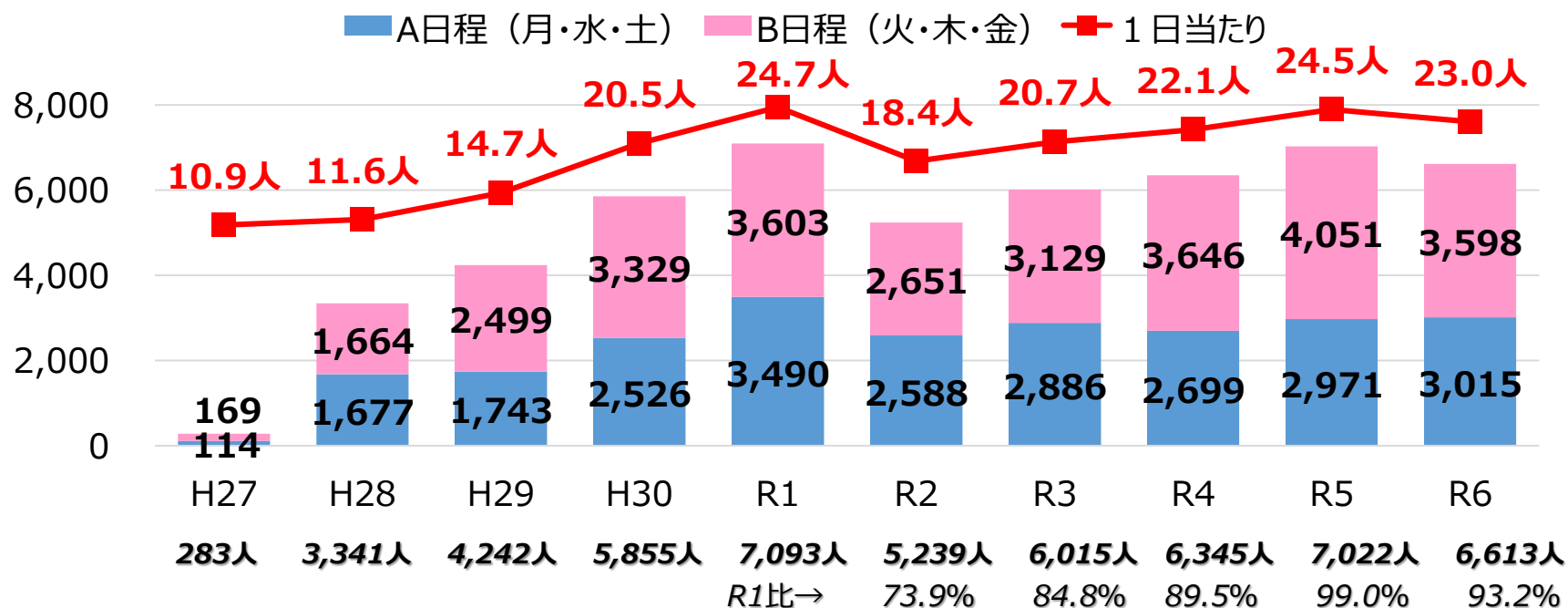
※運賃収入／運行経費

<バス停利用者数ランキング>

順位	バス停名	運行日	利用者数	前年度利用者数
1位	ザ・ビッグ北野店	A・B	3,942	4,225
2位	プラザ善導寺	A	2,498	2,532
3位	コスモすまいる北野	A・B	1,512	1,532
4位	ドラッグコスモス北野店	A・B	1,217	1,079
5位	大城ますかけセンター	A・B	1,118	1,017
6位	蒲池医院	A・B	1,025	1,278
7位	弓削コスモス館	B	964	1,300

よりみちバスの利用状況（城島：インガット号）

6



- R6年度の利用者は、コロナ禍以前のR1年度並みまで回復している。
- A日程（下田・江上・城島方面運行）における利用者数は、昨年引き続き増加している。

R6年10月ダイヤ改正
【江上上（通常バス停化）】
利用者数：195人
（前年度：22人）

（単位：千円）

年度	運行経費	運賃収入	国庫補助	市負担額	収支率
H28	13,980	457	531	12,992	3.27%
H29	14,716	531	3,071	11,114	3.61%
H30	14,720	642	3,094	10,984	4.36%
R1	14,933	754	4,072	10,107	5.05%
R2	14,591	567	4,440	9,584	3.89%
R3	13,344	632	4,651	8,061	4.73%
R4	13,934	697	3,224	10,013	5.00%
R5	15,388	732	1,782	12,874	4.76%
R6	16,033	668	1,716	13,649	4.17%

※運賃収入／運行経費

<バス停利用者数ランキング>

順位	バス停名	運行日	利用者数	前年度利用者数
1位	アスタラビスタ城島店	A・B	2,869	3,040
2位	萬年内科	A・B	1,088	1,323
3位	犬塚駅	A・B	860	923
4位	安本病院	A・B	604	681
5位	江上校区コミュニティセンター	A	594	557
6位	西青木公園	B	577	494
7位	ファミリーマート城島店	B	392	471

令和 6 年度会計決算報告

■ 歳入総額			5, 3 5 4, 4 5 7 円
	内訳	負担金	1, 0 8 5, 0 0 0 円
		補助金	4, 2 6 9, 0 0 0 円
		前年度繰越金	0 円
		預金利息	4 5 7 円
■ 歳出総額			5, 3 5 4, 4 5 7 円
	内訳	運営費	8 5, 4 5 7 円
		事業費	5, 2 6 9, 0 0 0 円
■ 翌年度への繰越額			
	歳入総額－歳出総額		0 円

(単位：円)

歳

入

科目	細目	予算額 A	決算額 B	差引増減 B-A	備 考
1 負担金		1,085,000	1,085,000	0	久留米市負担金
	運営費	85,000	85,000	0	
	事業費	1,000,000	1,000,000	0	
2 補助金		3,984,000	4,269,000	285,000	国庫補助（よりみちバス運行補助）
3 諸収入		1,000	457	▲ 543	
歳入 計		5,070,000	5,354,457	284,457	

(単位：円)

歳

出

科目	細目	予算額 A	決算額 B	差引増減 A-B	備 考
1 運営費		85,000	85,457	▲ 457	
	会議費	65,000	65,000	0	会場使用料等：47,960円 久留米市への還付：17,040円
	事務費	20,000	20,457	▲ 457	振込手数料：1,650円 久留米市への還付：18,807円(利息457円含む)
2 事業費		4,984,000	5,269,000	▲ 285,000	
	事業費	1,000,000	1,000,000	0	業務委託費：988,820円 久留米市への還付：11,180円
	事業費補助	3,984,000	4,269,000	▲ 285,000	国庫補助相当額を市へ納入
3 予備費		1,000		1,000	
歳出計		5,070,000	5,354,457	▲ 284,457	事業費計：1,038,430円 補助金：4,269,000円 還付金計：47,027円

監事による会計監査

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項に基づく会計監査

○監査日：令和7年5月28日（水）および6月5日（木）

○監事：久留米市校区まちづくり連絡協議会 幹事 山口 貴將
久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課 古家 美恵子

監査報告書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、令和6年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

令和7年5月28日

久留米市地域公共交通会議

監事 古家美恵子 

監査報告書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、令和6年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

令和7年6月5日

久留米市地域公共交通会議

監事 山口貴將 

令和 7 年度久留米市地域公共交通会議事業計画 及び予算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 2 条第 2 項の規定に基づき、令和 7 年度の久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について、別紙のとおり承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

（１）生活支援交通「よりみちバス」の運行【事業費：0千円】

よりみちバスの運行に対する国庫補助活用に必要な「地域内フィーダー系統確保維持計画」を策定する。また、更なる利用促進や利便性向上のために必要な見直しに関する協議を行う。



（２）公共交通マップの作成【事業費：800千円】

久留米広域連携中枢都市圏（4市2町）で連携し、令和8年度版の公共交通マップを作成する。また、マップの見易さを追求した内容への更新について連携中枢都市圏の自治体等と協議を進め、データ化に向けた検討を行う。

あわせて、配布先や作成後の活用方法の検討を行う。

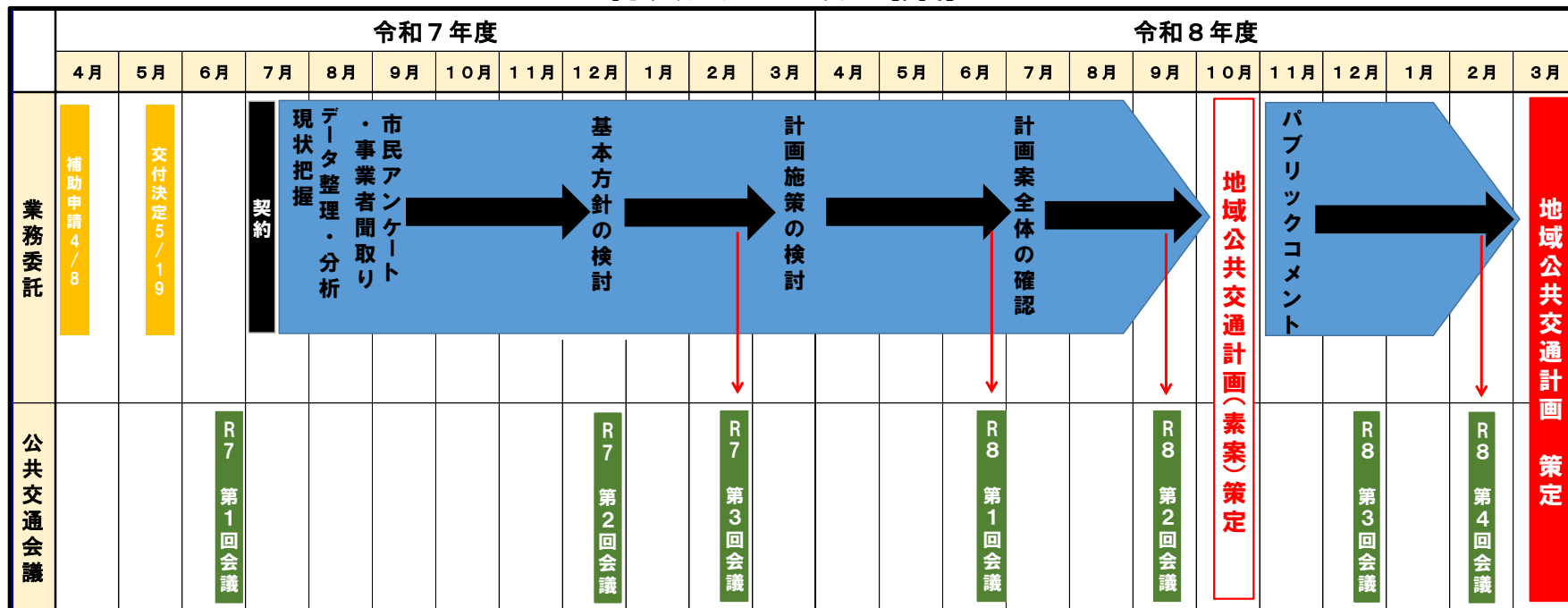


（３）次期地域公共交通計画の策定【事業費：12,000千円】

現行の「久留米市都市交通マスタープラン（平成25年2月策定）」および「第2期久留米市地域公共交通網形成計画（令和2年8月策定）」が令和7年度に目標年度を迎えることから、持続可能な地域公共交通体系の構築に向け、モビリティデータを活用するなど、アップデートした次期地域公共交通計画を策定する。



(3) 次期地域公共交通計画の策定【事業費：12,000千円】 全体スケジュール（案）



第2期久留米市地域公共交通網形成計画
（令和7年度まで）

第2期久留米市地域公共交通網形成計画
（令和8年度まで延長）

- ・次期計画策定の業務委託は、令和7年度から令和8年度までの2か年間をかけて実施する
- ・国の補助金（地域公共交通アップデート化推進事業）4,158千円 を活用する【令和7年5月19日交付決定】



- ・国の補助金（地域公共交通アップデート化推進事業）の交付決定変更届出書を提出する
- ・現計画である第2期久留米市地域公共交通網形成計画の計画期間を1年間延長する【第3号議案】

(単位：円)

歳

入

科目	細目	令和 7 年度 予算額 A	令和 6 年度 予算額 B	比較増減額 A-B	備 考
1 負担金		12,925,000	1,085,000	11,840,000	久留米市負担金
	運営費	125,000	85,000	40,000	会議費・事務費
	事業費	12,800,000	1,000,000	11,800,000	公共交通マップ更新(800千円) 次期地域公共交通計画策定業務(12,000千円)
2 補助金		8,427,000	3,984,000	4,443,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金： 4,158千円（次期計画策定補助） 地域公共交通確保維持改善事業費補助金： 4,269千円（よりみちバス運行補助）
3 諸収入		1,000	1,000	0	
歳入 計		21,353,000	5,070,000	16,283,000	

※補助金：地域公共交通確保維持改善事業費補助金（よりみちバス運行補助）は、前年度実績額（4,269千円）を予算額とする。

(単位：円)

歳

出

科目	細目	令和 7 年度 予算額 A	令和 6 年度 予算額 B	比較増減額 A-B	備 考
1 運営費		125,000	85,000	40,000	
	会議費	105,000	65,000	40,000	会場使用料及び飲食費(お茶)
	事務費	20,000	20,000	0	振込手数料
2 事業費		21,227,000	4,984,000	16,243,000	
	事業費	12,800,000	1,000,000	11,800,000	公共交通マップ更新(800千円) 次期地域公共交通計画策定業務(12,000千円)
	事業費補助	8,427,000	3,984,000	4,443,000	国補助相当額を市へ還付 地域公共交通確保維持改善事業費補助金： 4,158千円（次期計画策定補助） 地域公共交通確保維持改善事業費補助金： 4,269千円（よりみちバス運行補助）
3 予備費		1,000	1,000	0	
歳出計		21,353,000	5,070,000	16,283,000	

※事業費補助：地域公共交通確保維持改善事業費補助金（よりみちバス運行補助）は、前年度実績額（4,269千円）を予算額とする。

※委員への謝金、費用弁償は久留米市会計より支出

第 2 期久留米市地域公共交通網形成計画の 一部変更について

別紙のとおり承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

概要

次期計画の策定時期が令和8年度末になるため、第2期久留米市地域公共交通網形成計画の計画期間を延長するもの

変更する内容

内容	変更前	変更後
計画期間	令和2年度から令和7年度 (6か年)	令和2年度から 令和8年度 (7か年)

**令和 8 年度 久留米市地域公共交通計画
(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)
の策定について**

令和 8 年度 久留米市地域公共交通計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係）の策定について、別紙のとおり承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

別紙にて説明いたします。

路線バス若宮線及び大善寺線の減便について

別紙のとおり承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

1. 協議する事項

西鉄バス久留米株式会社が運行するバス路線「若宮線」および「大善寺線」の一部を減便することに対して承認を求めるもの

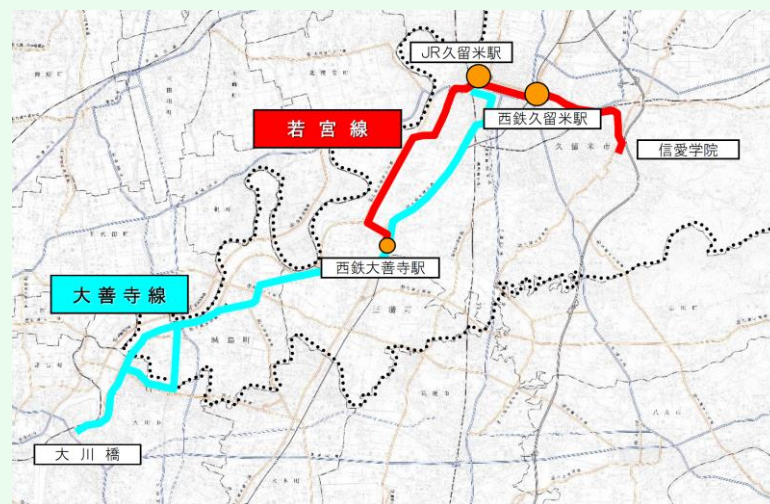
2. 概要

(1) 対象路線

- ①若宮線
- ②大善寺線

(2) 実施時期

令和7年10月1日（水）から



(3) 一部減便を行う背景

運行事業者である西鉄バス久留米においては、数年前より運転士不足が常態化しており、必要数に満たない人数での運営により、過酷な労働が続いている。また、運転士の高齢化もあり、今後も多くの定年退職者が生じ、事業運営に支障をきたす恐れがある。

今回の減便対応は、そのような状況の中、国が示す乗務員の連続運転時間の限度を遵守、乗務員の休憩等を確保するためのものである。

(4) 現状及び減便後の運行便数

●若宮線

	系統	平日	土曜	日祝日
1	信愛学院～大善寺	10 ⇒ 2 (▲8)	14 ⇒ 13 (▲1)	14 ⇒ 2 (▲12)
2	西鉄久留米～大善寺	20 ⇒ 20 (±0)	10 ⇒ 9 (▲1)	10 ⇒ 12 (+2)
合計		30 ⇒ 22 (▲8)	24 ⇒ 22 (▲2)	24 ⇒ 14 (▲10)

●大善寺線

	系統	平日	土曜	日祝日
1	大川橋～下林～JR久留米駅	28 ⇒ 22 (▲6)	22 ⇒ 16 (▲6)	22 ⇒ 16 (▲6)
2	大川橋～下林～大善寺	1 ⇒ 2 (+1)	2 ⇒ 2 (±0)	2 ⇒ 2 (±0)
3	大川橋～鐘ヶ江～大善寺	1 ⇒ 0 (▲1)	2 ⇒ 0 (▲2)	2 ⇒ 0 (▲2)
合計		30 ⇒ 24 (▲6)	26 ⇒ 18 (▲8)	26 ⇒ 18 (▲8)

減便については、利用状況を考慮し運行間隔を調整するなど、利用者への影響を最大限に小さくする。

路線バス大善寺線の一部廃止について

別紙のとおり承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

1. 協議する事項

西鉄バス久留米株式会社が運行するバス路線「大善寺線」の一部減便に伴い、路線の一部を廃止することに対して承認を求めるもの

2. 概要

(1) 対象路線

大善寺線

(2) 廃止区間及び廃止キロ

青木島～川端通り間 2.94km

(3) 廃止予定日

令和7年10月1日（水）

(4) 一部廃止を行う背景

現在当該区間を運行する便は、平日1便、土日祝日2便となっている。

議案第4号で協議した大善寺線の減便対象系統を検討するにあたり、他系統の利用状況を考慮すると当該区間を運行する便を減便対象とした方が利用者への影響は少ない。



令和 6 年度議案第 8 号の書面決議結果について

書面により開催した令和 6 年度第 4 回久留米市地域公共交通会議において決議を行った、久留米市地域公共交通計画（案）の策定及び令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（地域公共交通アップデート化推進事業）（市町村型））の交付申請について、別紙のとおり報告する。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

決議事項	議案第 8 号 久留米市地域公共交通計画（案）の策定及び 令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（地域公共交通アップデート化推進事業）（市町村型））の交付申請について
書面決議日	令和 7 年 3 月 3 1 日
決議結果	議案第 8 号 原案どおり可決 賛成：31 委員 反対：なし （委員数：32 ※賛否表明しない旨を通知：1 委員）

久留米市地域公共交通網形成計画の 達成状況について

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について、別紙のとおり報告する。

令和 7年 6月25日提出

概要

第2期久留米市地域公共交通網形成計画で設定した目標の達成状況を評価するための評価指標の現況値（令和6年度末時点の数値）を報告するもの

評価指標		上段：指標の定義	単位	第2期 計画 策定時	R6 年度末	目標値
		下段：目標値設定の考え方				
指標 1	市内主要鉄 道駅の乗降客 数	市内主要駅（11駅）※1の年間乗降回数	万人／年	2,665 (H29年度)	2,432 (R5年度)	2,665
		人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持				
指標 2	中心拠点内の 乗降客数割 合	市内の年間の公共交通総乗降客数に占める中心拠点内の乗降客数の割合	%	72.1 (H29年度)	75.6 (R5年度)	74.1
		公共交通の利便性を高めることで市域内外からの利用を含め、中心拠点内の鉄道駅・バスの乗降客数の割合が相対的に増加				
指標 3	生活支援交 通の導入校区 数	生活支援交通の導入校区数	校区	26/46 (R1年度)	33/46 (R6年度)	46/46
		全ての校区に生活支援交通を導入				
指標 4	市内主要鉄 道駅のバリア フリー化率	市内の主要駅（11駅）※1のうち、バリアフリー化された駅の割合	%	36 (R1年度)	36 (R6年度)	45
		新たに1駅のバリアフリー化を実施				

※1 中心拠点の主要駅（JR久留米・西鉄久留米・花畑・聖マリア病院前）
地域生活拠点の中心駅・分岐駅（荒木・大善寺・善導寺・宮の陣・北野・田主丸・三潁）

補足説明（指標 1～指標 4）

評価指標		達成状況・解説		目標値
指標 1	市内主要鉄道駅の乗降客数	2,665 ⇒ 2,327 ⇒ 2,432 万人／年 (H29年度) (R4年度) (R5年度)	△	2,665
		【解説】新型コロナウイルスの影響もあり、第2期計画策定時と比べ△9%（約230万人減）ではあるが、乗降客数は徐々に回復してきている。		
指標 2	中心拠点内の乗降客数割合	72.1 ⇒ 75.7 ⇒ 75.6% (H29年度) (R4年度) (R5年度)	○	74.1
		【解説】市内乗降客数が回復傾向にある中で、特に中心拠点内の回復割合が大きいため第2期計画策定時と比べ3.5%増加している。 しかしながら、昨年度比では路線バスの乗降客数が減少したため割合も同様に減少している。		
指標 3	生活支援交通の導入校区数	26/46 ⇒ 33/46 ⇒ 33/46 校区 (R1年度) (R5年度) (R6年度)	△	46/46
		【解説】令和6年度に新たに生活支援交通「コミュニティタクシー」の運行を開始した校区はなかった。		
指標 4	市内主要鉄道駅のバリアフリー化率	36 ⇒ 36 ⇒ 36 % (R1年度) (R5年度) (R6年度)	×	45
		【解説】令和6年度においても引き続き交通事業者による投資が見送られたため、第2期計画策定時と同値になっている。		

達成状況補足 ○…目標を達成 △…増加傾向にあるが目標達成には至っていない ×…減少傾向（増減なし）にあり目標達成に至っていない

評価指標		上段：指標の定義	単位	第2期 計画 策定時	R6 年度末	目標値
		下段：目標値設定の考え方				
指標 5	ノンステップバスの導入率	市内を運行する路線の配車台数に対するノンステップバスの台数の割合	%	6.1 (H29年度)	11.7 (R6年度)	15.3
		年間2台ずつ着実に導入していく				
指標 6	地域公共交通の乗降客数	地域公共交通の年間乗降客数	万人／年	4,167 (H29年度)	3,689 (R5年度)	4,167
		人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持				
指標 7	久留米市の観光入込客数	久留米市内の年間の観光入込客数	万人／年	591 (H29年度)	501 (R5年度)	630
		「久留米市観光・MICE戦略プラン」における目標を踏まえる				
指標 8	公共交通に対する市民の満足度	「市民意識調査」において、行政の取り組みについての満足度を問う設問のうち、「バス・鉄道・タクシーなどの公共交通網の整備」に対する回答「満足・やや満足」の割合	%	52.6 (H30年度)	40.7 (R6年度)	57.3
		満足度が全体値を下回る地域の値を全体値程度まで引き上げる				

補足説明（指標5～指標8）

評価指標		達成状況・解説		目標値
指標5	ノンステップバスの導入率	6.1 ⇒ 8.9 ⇒ 11.7 % (R1年度) (R5年度) (R6年度)	△	15.3
		【解説】令和6年度には新たに3台のノンステップバスが導入されたため、2.8%の増加となった。		
指標6	地域公共交通の乗降客数	4,167 ⇒ 3,596 ⇒ 3,689 万人／年 (H29年度) (R4年度) (R5年度)	△	4,167
		【解説】令和2年度以降大きく減少した乗降客数は回復傾向にあるが、第2期計画策定時と比べ△12%（約480万人減）で推移。交通モード別では、鉄道が△8%、市内路線バスが△24%となっているが、生活支援交通利用者は増加している。		
指標7	久留米市の観光入込客数	591 ⇒ 435 ⇒ 501 万人／年 (H29年度) (R4年度) (R5年度)	△	630
		【解説】イベントの本格再開や全国旅行支援等により観光需要が増加したことで、前年度比で+66万人となったが、第2期計画策定時と比較すると△16%(△90万人)と減少している。		
指標8	公共交通に対する市民の満足度	52.6 ⇒ 47.3 ⇒ 40.7 % (H30年度) (R5年度) (R6年度)	×	57.3
		【解説】第2期計画策定時と比べて△11.9%、前年度比△6.6%となっている。年齢別でみると、65歳以上の満足度が大きく減少している（前年度比△12.7%）。		

達成状況補足 ○…目標を達成 △…増加傾向にあるが目標達成には至っていない ×…減少傾向（増減なし）にあり目標達成に至っていない